



今福中学校福祉体験学習

今福中学校3年生が総合学習の中で福祉体験学習を行いました。

車椅子、高齢者疑似体験を通して、障がいのある人や高齢者の気持ちを理解し、自分なりに何ができるかを学ぶことができました。



平成22年度の社協会員を募集いたします

松浦市社会福祉協議会は、市民の皆様や各種団体、企業等のご協力によって、地域に根ざした福祉活動を進める民間の団体です。

その財源は、寄付金、共同募金からの配分金、公的補助金、委託金、介護保険事業収入などですが、さらに幅広い福祉活動を進めるためには、皆様から納めていただいている会費が貴重な自主財源として、大変重要な役割を果たしております。

今年も7月1日から社協会員全戸加入を目標に推進して参りますので、会員制をご理解いただき、地域福祉への参画にご協力くださいますようお願い申し上げます。

会費 賛助会員1,000円以上 一般会員 200円以上

お花見食事サービス -福島支所-

4月にお花見食事サービスを行いました。

当日は好天に恵まれ、福島町の桜の名所である大山公園まで出かけ、季節の食材が盛りだくさんのお弁当やボランティア有志の皆さんによる踊りなどの余興で盛り上がり、楽しい春の一日を過ごしていただきました。



プランターの寄贈 -鷹島支所-

4月16日に鷹島中学校の生徒の皆さんからパンジーのプランターを寄贈していただきました。

正面玄関横に置かせていただき、デイサービス利用者やセンターを訪問される方々の目を楽しませてあげています。ありがとうございました。



平成22年度 介護支援専門員実務研修受講試験のご案内

受験には一定の実務経験が必要です。『受験の手引き』をご確認ください

試験

- 日時：平成22年10月24日(日)10:00～
 - 会場：長崎大学、長崎国際大学 他
 - 受験申込期間：平成22年7月1日(木)～7月30日(金)当日消印有効
- 詳細は『受験の手引』をご確認ください。

『受験の手引』(受験申込書類等)

- 販売期間：平成22年7月1日(木)～7月30日(金)
 - 価格：1冊につき500円(税込)
 - 入手方法：長崎県社協での窓口購入もしくは郵送購入
- 受験申込期間にご注意ください

試験並びに『受験の手引』についての問い合わせ先

長崎県社会福祉協議会 福祉人材研修センター
 住所：〒852-8555長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター2階、電話：095-846-8657
 試験情報ホームページアドレス <http://www.nagasaki-pref-shakyo.jp/cmexam/>

平成21年度 事業報告・収支決算

平成21年度に実施した主な事業（松浦市社会福祉協議会）

1. 指定事業の実施

- ・介護保険事業
- ・介護予防事業
- ・障害福祉サービス

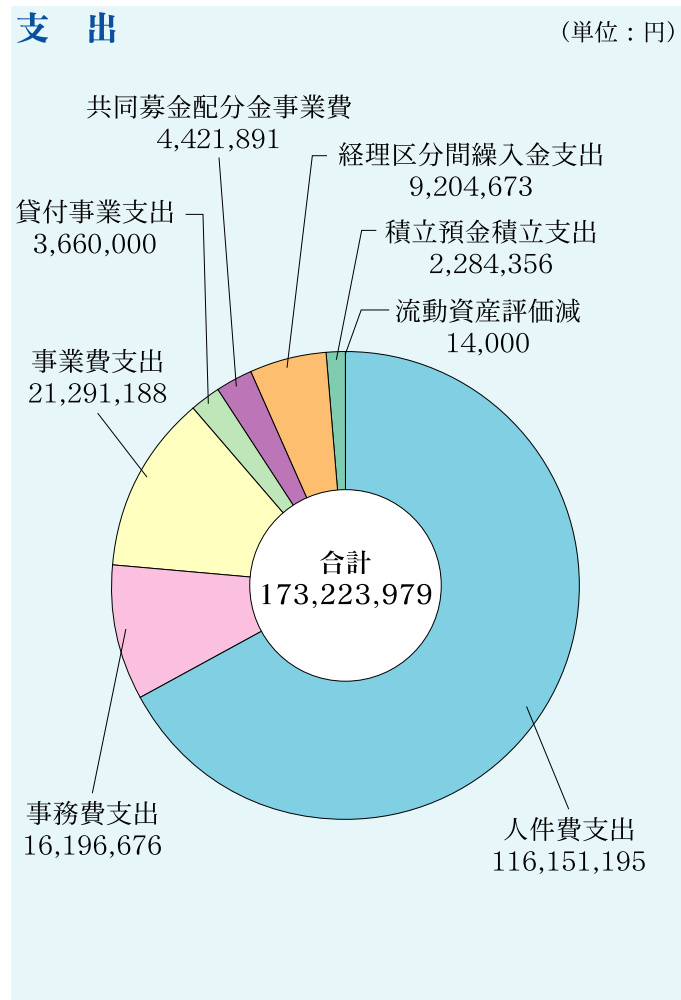
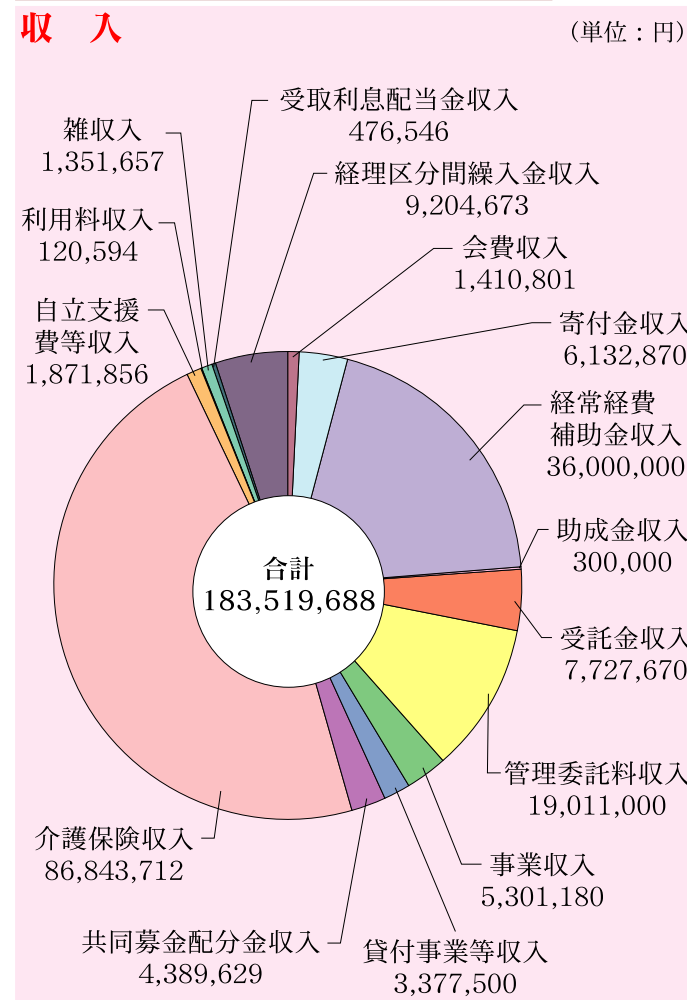
2. 市受託事業の実施

- ・配食サービス事業
- ・要介護認定調査業務委託
- ・高齢者支援事業（いきいきサロン）
- ・老人ホームヘルパー派遣事業
- ・老人福祉センター指定管理事業
- ・高齢者生活福祉センター指定管理事業

3. その他の事業

- ・社協会員の募集
- ・日本赤十字社費募集
- ・赤い羽根共同募金運動の実施
- ・歳末たすけあい運動の実施
- ・地域福祉権利擁護事業
- ・福祉相談事業
- ・県、市福祉資金貸付事業
- ・福祉協力校の指定事業
- ・福祉教育支援事業
- ・福祉用具貸出事業
- ・福祉団体助成事業
- ・広報活動の促進

平成21年度 収支決算



平成22年度 事業計画・収支予算

平成22年度 事業計画（松浦市社会福祉協議会）

1. 基本方針

国内の経済は、依然として厳しい状況にあります。また福祉・介護を取り巻く環境も様々な変化などから不透明な先行きであり厳しい状況が続いております。当法人の経営につきましても厳しい環境下に置かれているのが現状であり組織の改変や経費の節減を図り経営の改善を図っていく必要があります。その方策として社協内部に職員による業務検討委員会を立ち上げ組織改変や財政の健全化について鋭意、検討してまいります。行政の行財政改革に伴い補助金見直しが行われ、新年度から会長職を非常勤化すると共に福島支所において職員一名を削減するため支所長職を廃止しその職を本所において兼務する組織体制の改変を行い人件費の削減を図ります。職員数が減少する一方、行政が行う福祉施策では対応が困難なケースや制度の谷間の問題などが複雑多岐に渡り生じており、地域住民の福祉ニーズにいかに対応していくかが求められています。平成21年度、行政において「地域福祉計画策定委員会」が設置されたことを受け当社協において「地域福祉活動計画」の策定に着手しなければなりませんので行政との連携をとり作業を進めてまいります。以上のような状況の下ではありますが地域福祉の中核的な団体である社会福祉協議会という立場から福祉・介護サービスを通して住民福祉の充実に努力をしてまいります。

2. 事業等の運営・経営

- | | |
|----------------------|----------------|
| (1) 介護保険事業 | (5) 指定管理事業 |
| (2) 介護予防事業 | (6) 障害福祉サービス事業 |
| (3) 高齢者在宅サービス | (7) ホームヘルプ事業 |
| (4) 高齢者支援事業（いきいきサロン） | (8) その他の事業推進 |

平成22年度 収支予算

